

農事組合法人

宮守川上流生産組合の取組紹介



宮守川上流生産組合 農産物加工部長 桶田 陽子

(農) 宮守川上流生産組合の取組み①：集落営農

- ・ 国の基盤整備事業により農地を大区画化（平成6年）
大型機械の導入
- ・ 集落内ブロックローテーションで転作大豆作付
稲作の農作業受託
- ・ オペレータ（担い手）の雇用・育成

農地の保全
地域を守る



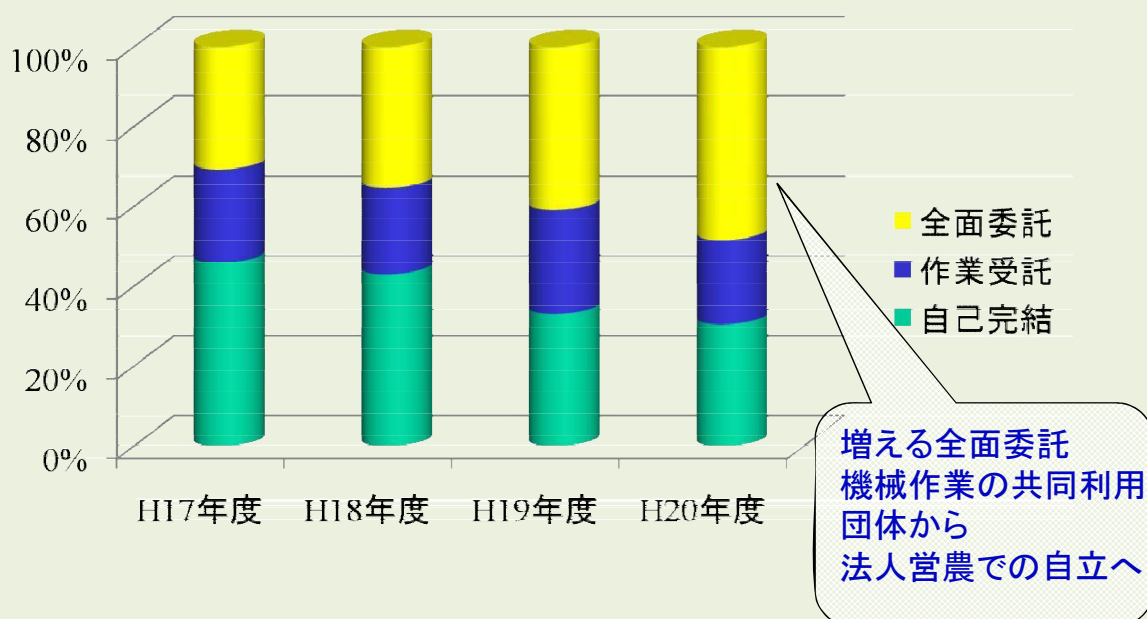
宮守川上流生産組合の取組み②：経営の多角化

- ・ 高齢者が働く場となるようブルーベリー園やわらび園、ハウストマトなど、労働集約型作物を導入
- ・ 農産物直売所を開設、地域農産物の直接販売



宮守川上流生産組合の取組み③：自立した農業経営

変わる地域農業のかたち



宮守川上流生産組合の取組み③：自立した農業経営

稲作、大豆の新しい栽培技術の導入



無人ヘリ 最新技術の講習



冬季は林業に従事、
担い手の生活を支える働く期間の拡大



高齢者、女性全員の力を合わせて、元気な地域を作る



宮守川上流生産組合の取組み③： 自立した農業経営 = 農産物加工場の導入

(平成22年10月から稼働)

- ・ 地域農産物を活かす
米、大豆、トマト、ブルーベリーをどぶろくや豆腐、
ジュースやジャムに加工・販売
- ・ 働く場を創る
- ・ 地域農業の振興
広域の農業者の生産物の加工作業受託（ジュース、ジャム）



	23年度実績		24年度実績(10月末現在)	
	売上(千円)	製造本数(千本)	売上(千円)	製造本数(千本)
受託加工	7,914	33	5,133	29
自社製品 (どぶろく)	7,689	10	6,703	13
自社製品 (ジュース等)	8,376	26	10,062	31

(農)宮守川上流生産組合が

遠野宮守のまごころをお届けします



遠野どぶろく あまくち／からくち

昔からこの地域で愛され続けてきました。お米からどぶろくまで、全てをまごころ込めて育てています。

遠野旬素材しぼり こくつとトマト

甘味をつよいミニトマト「アイコ」を完熟で収穫。それを100%贅沢に使ったジュースだから、あまい！飲みやすい！



遠野旬素材しぼり さらつとニンジン

遠野宮守の農家が育てたニンジンにリンゴを加え、砂糖を使わない原料のみの甘さで、お子様にもおいしく飲んでもらえます。



遠野旬素材しぼり すつとブルーベリー

ブルーベリーは全て地元産。ひとつひとつ丁寧に手摘みをしています。すつと甘酸っぱいさわやかな味です。



遠野旬素材しぼり ぎゅつと山ぶどう

山ぶどう原液にリンゴジュースをブレンドしたので、山ぶどうの風味はそのままに、より飲みやすくなっています。



遠野旬素材しぼり トマトジャム / ニンジンジャム

美味しい素材を、いろんな形でお楽しみいただくため、ジャムにしました。他では味わえない風味を、どうぞお試しください。



燻製とうふ / たまご

燻製とうふは、2011年に岩手県特産品コンクールで産業貿易振興協会会長賞を受賞しました。

地元で手作りしている宮守産大豆100%のとうふを使用。燻製に使用する桜チップも地元産というこだわりの逸品。どぶろくのおつまみに。



*各種セット商品もございます。お気軽にお問い合わせください。

私たちは宮守川上流生産組合です

商品のご注文・お問い合わせ

宮守川上流農産物加工場

〒028-0304

遠野市宮守町下宮守 38-3-14

tel/fax 0198-67-3770

email miyamori-kakou@wit.ocn.ne.jp

